

チャペル週報

正義は御前を行き
主の進まれる道を備えます。
(詩篇 85:13(14))



2006.11.27 ~ 12.1 No.22
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 11月27日(月) 神 中 道 基 夫 (神学部助教授)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
-
- 11月28日(火) 院 林 正 樹 (神学部大学院生)
神 『詩編』シリーズ 山田香里 (神学部専任講師)
文 田 淵 結 (宗教主事)
社 音楽チャペル Power Of Voice (ゴスペルクワイア)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 音楽チャペル 関西学院バロックアンサンブル
商 井 上 達 男 (商学部教授)
総 音楽チャペル 関西学院聖歌隊
-
- 11月29日(水) 神 萩 原 佳奈子 (M2)
社 共に生きる 芝野松次郎 (社会学部教授)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 打 樋 啓 史 (社会学部宗教主事)
商 Student Chapel (宗教総部)
理 クリスマスのための聖句を学ぶ礼拝
総 久保田 哲 夫 (総合政策学部教授)
-
- 11月30日(木) 神 海老原 道 宣 (M2)
文 米 山 直 樹 (文学部助教授)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 伊 藤 正 範 (商学部専任講師)
総 演奏 総合政策学部 Deep Stream
-
- 12月1日(金) 西宮上ヶ原キャンパス学部合同チャペル
チョコレートによる黙想
- アドヴェント・クリスマスを覚えて -
於：中央講堂
- 理 「飼い葉おけの秘密」松木真一 (宗教主事)
-
- ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
12月1日(金)アドベントを迎える(12/3) 舟 木 讓
総合政策学部早天祈祷会 毎水曜日 午前8:40~ 於 I号館312教室
-

私のクリスマス - 昔と今 -

安 川 佳 秀

私の生まれ育った赤穂市は、赤穂義士（忠臣蔵）で有名な兵庫県の最西端に位置する四方を山と海に囲まれた城下町です。もともと保守的な土地柄からか、市内には教会は少なく、私が通った小学校区、中学校区にも神社仏閣は多数あるのに教会は一つもありませんでした。また、12月にはいると全市を挙げて行われる「赤穂義士祭（12月14日）」にむけて、さまざまな行事やその準備に追われます。アドベントどころではありません。それに、私の祖父は大きな神社の氏子総代とお寺の世話役をしておりました。こんな環境ですから、教会へ行ってクリスマス礼拝に参加したことなどありません。ただ、24日の夜だけレコードのクリスマス曲を聴きながらクリスマスケーキを食べたことと、クリスマスプレゼントを待ち望んだことが高校生の頃までの「私のクリスマス」ということになります。

さて、関西学院に勤めて15年になりますが、「私のクリスマス」は随分と様変わりをしました。中学部では、12月の2学期終業式の前日に、午後からクリスマス祝会、夕刻から高中部礼拝堂で約1時間の燭火賛美礼拝を行います。560人の中学生たちが灯す蠟燭の明かりの中で行われる厳かな礼拝は、巷のにぎやかでカラフルなクリスマスとは全く違っています。しかし、これはクリスマス礼拝当日の話で、音楽担当者としての現実には、11月はじめに合唱コンクールや文化祭、1,2年生の校外学習（明日香、奈良）、3年生の修学旅行が終了すると、ホッと一息つく暇もなく、そして、アドベントを待つこともなく、授業、クラブ指導に加えて、聖歌隊メンバーの募集と10曲近い讃美歌の練習・指導、また、全校生への讃美歌指導、自身のオルガン奏楽準備、学院全体のクリスマス音楽礼拝の指導と準備等が降りかかってきます。とてもクリスマスを待ち望む気分ではありません。それでも、初めてクリスマス礼拝に参加する中学1年生の楽しそうな様子や多くの生徒が集まってくれる聖歌隊、そして、大きな賛美の声を響かせてくれる生徒たちと礼拝を守ることは何よりの喜びであり、クリスマスに臨む自分の活力になっています。このように、関西学院での「私のクリスマス」は「くるしみマス」ではありますが、クリスマス賛美礼拝を準備する側として、今では大変充実した至福の時になっています。

（中学部教諭）

関西学院のクリスマス関連行事

学部合同アドベント・チャペル(上ヶ原キャンパス)

12月1日(金) 10:35~11:05 中央講堂

KSCクリスマス・オルガンコンサート

12月4日(月) 12:45~13:25 KSCランバスチャペル

アドベント礼拝 クリスマスツリー点灯

12月4日(月) 18:30

西宮上ヶ原キャンパス 中央芝生

神戸三田キャンパス KSCランバスチャペル

ランバス演奏会「クリスマスコンサート」平井満美子(うた)&佐野健二(リユート)

12月5日(火) 17:00 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

KSCクリスマス・オルガンコンサート

12月8日(金) 12:45~13:25 KSCランバスチャペル

大学合同クリスマスチャペル

12月11日(月) 10:20~11:20

上ヶ原キャンパス 中央講堂

神戸三田キャンパス 理工学部チャペル

関西学院バロックアンサンブル・クリスマスコンサート

12月11日(月) 18:30 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

オルガンコンサート「サウンド・オブ・クリスマス」

12月12日(火) 16:50 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

大阪梅田キャンパスクリスマス

12月13日(水)

コンサート 17:00 アプローチタワー1Fガレリア

クリスマス礼拝 18:00 アプローチタワー14F

関西学院クリスマス礼拝 音楽で祝う降誕

神戸三田キャンパス 12月7日(木) 18:30 号館201

上ヶ原キャンパス 12月15日(金) 17:00 中央講堂

関西学院聖歌隊キャンドルライトサービス

12月19日(火) 18:00 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

「メサイア」コンサート 関西学院聖歌隊

12月20日(水) 18:00 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール

12月21日(木) 18:30

聖書の植物(14)サフラン

アヤメ科サフラン属の球根植物で、クロッカスの一種。学名をCrocus sativusと言う。ヘブライ語ではカルコムと言い、聖書には雅歌4:14に1回出るだけである。そこでは、ナルドやシナモンなどと共に「すばらしい香り草」の1つとして言われている。アラビア語ではザファランと言い(「黄色」という意味)、英語のsaffronの語源になっている。花茎は10cm内外で、11月ころ茎頂に香りの良い約3cmの淡紫色の美しい花をつける。葉は線形で長さ20~30cmになる。花柱の上半部を採集し乾燥したのもサフランと言い、カロチノイド系色素のクロチンを含み、料理の色づけに使用される。薬用としても鎮静、鎮痛、通過剤として用いられる。サフランを1g得るためには150個の花を採集しなければならず、非常に高価である。

古代人は、劇場の床に、サフランをぶどう酒と混ぜて敷き、また結婚式に広く使われたと言われている。また、香水としても使われ、客を家に迎え入れるときに、その衣服に振りかけた、と言われている。

日本でも秋咲きの観賞植物として栽培され、鮮やかな赤い花柱は3本に分かれている。